資料２

感想シートでの主な意見（第３回懇談会）

■教育環境・学習環境

・教室や諸室はできるだけ広く確保してほしい。
・特別教室や教室以外の部屋の規模・機能について具体的に説明してほしい。
・将来的な少人数学級化を見据え、24 学級ではなく 30 学級程度まで対応できる教室配置を希望。

■校庭・運動施設（改築基本方針案１－Ⅰ－Ｃに反映）

・校庭は現在の長方形の形状を維持し、できれば今より広くしてほしい。
・「からだ力向上」の取組を継続できる環境整備を重視。
・校庭の芝生化や人工芝化を検討してほしい。
・体育館が現状より広くなるのか知りたい。
・屋上利用のあり方や屋上運動場の課題にも配慮が必要。
・児童数に見合った十分な校庭面積を確保し、子どもがのびのび活動できる環境を整備してほしい。

■プール

・プールは可能であれば屋内化を希望。
・屋内化が困難な場合でも、屋根の設置や日陰の確保など暑さ対策を求める。
・授業以外の期間も地域利用できるようにしてほしい。

■校舎配置・動線

・現在のように南側に校庭を配置する案を希望。
・給食室は作業動線や運営面を考慮して設計してほしい。
・雨天時に南門から校舎へ移動しやすい動線を確保してほしい。

■歴史・伝統の継承

・創立 150 年近い歴史や伝統を大切にしてほしい。
・桃井園内の歌碑、せせらぎ、観泉寺関係の碑や像などの保存・継承を望む。

■地域利用・地域とのつながり

・体育館やプールなどを休日も住民が利用できる施設としてほしい。
・地域に根付いた学校としての役割を継続してほしい。
・学校・保護者・地域をつなぐ活動拠点となる部屋の確保を希望。
・幼稚園・保育園・中学校・図書館などとの連携も見据えた施設計画にしてほしい。

・地域アンケートや施設見学を通じて、現場の声を反映してほしい。

■バリアフリー
・バリアフリー化（エレベーター、多目的トイレ等）の充実を要望。

■安全・安心
・太陽光パネル導入時の防災面も含め、安全性を重視した校舎計画を求める。

■学童クラブ
・学童クラブを教育的な学びの場としてどう位置付けるか検討が必要。
・複数の部屋を設け、活動内容に応じて過ごせる環境にしてほしい。
・防音・吸音対策に配慮し、子どもや職員の負担軽減を図ること。
・放課後居場所事業との連携がしやすい配置とすること。

■改築時の検討事項
・雨漏りや漏電など、既存校舎で発生した課題を整理し、設計に反映すべき。
・仮校舎や桃井原っぱ公園の活用方法について検討が必要。
・委員の意見をどのように計画へ反映するのかを明確にしてほしい。

■改築基本方針たたき台について
・たたき台は、概ね良くまとまっている。
・改築の基本方針は、「児童（子ども）が最も大切な存在である」ことを明確に打ち出すべき。また、各取組について、主語や目的、実施方法などが分かる形（6W2H など）で整理するとより良い。

■懇談会の進め方等について
・事前の資料配布と時間配分を示したタイムテーブルの提示を要望。
・杉並フェスタや桃一まつりで改築事業のパネル展示やアンケートを実施し、幅広い区民への周知と意見収集を行うべき。
・懇談会委員だけでなく、地域住民や保護者など多様な意見を反映して方針を検討すべき。